

ればならないでせう。ぐるぐる巻のは包装を解く時あわてないで入念に願ひます。本其の物の汚損程度は封筒に入れて送る場合よりずっと少い筈です。

時々御照會に接しますが本誌の既刊號は全部揃つて居て何冊でもお需めに應じます。第5卷第2號(深澤記念號)のみ1部1圓20錢、他は50錢均一です。送料は奉仕します。

本巻は色々の事情で發行遷延したのと、毎號の増頁で1巻の標準頁168頁に略々達したのと、誠に殘念ですが止むを得ず此の號を第7巻第3號と第4號との合冊號と致し第7巻は此の號を以て完結となります。從來合冊號にすることを極力避けて來たのですが、斯う遅れでは一寸取り返しがつきませんし實質的には4冊配本したのと同様であり印刷製本代も騰貴する一方なので經濟上の問題からも今回の擧を御海容願ひます。創立會員各位にはおまけの印刷物配布方を目下考慮致し居ります。

東京市内で會合(談話會)をやれとの御希望を時々伺ひます。御尤もです。明年の春になつたら久し振りに開催致す積りです。

拜 謹

バラオ熱帶生物研究所報告 第2巻第3號(交換) 日本學術振興會殿
朝鮮博物學會雑誌 第9巻第35號、第9巻第36號(交換) 朝鮮博物學會殿

正 謙

前號56~57頁の目錄で科名に附した番號はやめ、種毎に1から7までの番號をお打ち下さい。57頁上から11行目「(は新種)」は「(4は新種)」です。馬陸の目錄では活字のはつきりしない所が多いので此處に再録して置きます。85頁で2は1936、11は1931、14は1933、86頁で56は1909、89頁で125は1909、90頁で151は1903です。88頁105 *Fusilulus acutus* Takakuwa, 1940 とあるのは1941の誤、89頁132 (Attems, 1907) は (Attems, 1903) の誤。94頁上から13行目平山修次郎氏に對し「氏」の敬稱を落したのは不注意何とも申譯ありません、お詫び致します。

會 計 幹 事 よ り

10月13日以降年内に次の方々から會費を頂戴致しました。拜領順に芳名を錄して一々の受領證に代へます。

昭和17年度 小松敏宏氏、齋藤三郎氏、中村倭氏(以上創立)宮原正巳氏、廣松靖一郎氏(以上通常)

昭和18年度 加藤正世氏(創立)町田德治氏、矢島潮彦氏(以上通常)

昭和17年度分未納の御方が22人ありますが本號御受領の後早速お拂込下さい。御統